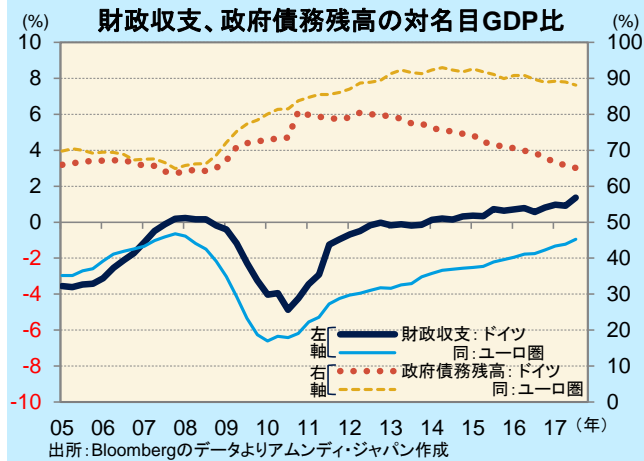


今週の話題

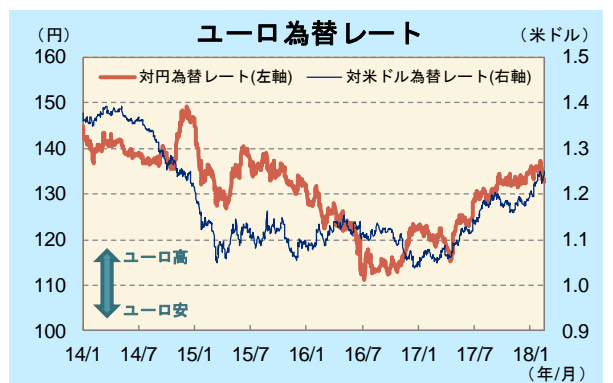
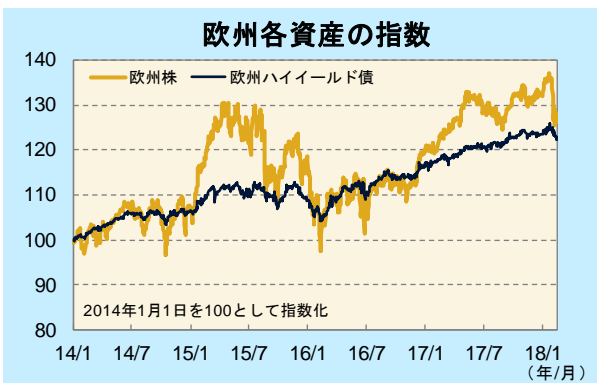
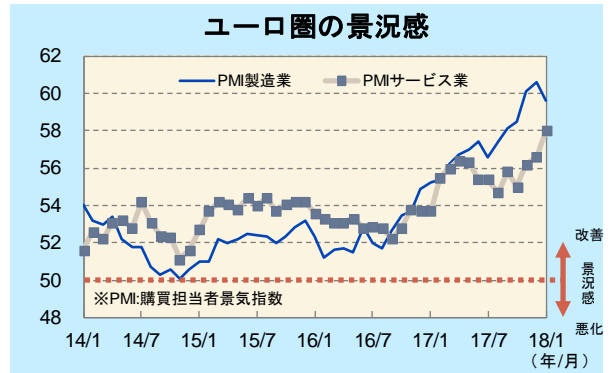
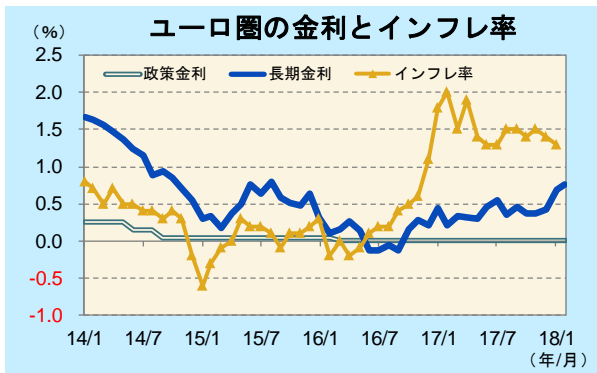
ドイツ、連立協議妥結で財政支出増加？

財務相ポストがSPDに：ドイツで、与党のCDU/CSU(キリスト教民主同盟・社会同盟)と野党第一党のSPD(社会民主党)との連立協議が7日妥結しました。昨年9月の総選挙以来、連立政権樹立がようやく見えてきました。今後の経済政策における注目点として、財務相のポストがSPDに割り当てられたことが挙げられます。これまで緊縮的な財政政策が貫かれ、財政収支対名目GDP比は2014年以来黒字が続いています。政府債務残高の対名目GDPも大きく低下し、中心国では突出して低い水準です。かたくなな緊縮スタンスに対し、他のユーロ圏諸国からの批判も聞かれました。

財政黒字を活用：「大きな政府」を指向するSPD出身の財務相によって財政支出が増額され、景気を刺激すると期待されます。具体的には最低賃金の引き上げ、社会保障の充実、ユーロ圏全体の政策への貢献などが挙げられます。報道によると、連立合意の中に財政黒字の活用が盛り込まれており、今後4年間で460億ユーロの支出が可能とされています。これがドイツ経済の活性化に寄与すれば、ユーロ圏経済全般にもプラスになると期待されます。



経済・市場データ



期間： 景況感、インフレ率、金利は2014年1月～2018年1月(ただし、金利は月末値で、最新値は2018年2月15日現在)。
 欧州各資産の指数とユーロ為替レートは2014年1月1日～2018年2月15日で日次。
 出所： フルムバーグのデータを基に、アムンディ・ジャパン株式会社が作成。
 長期金利：ユーロ圏国債利回り(10年)、政策金利：定例買いオペ最低応札金利、
 欧州株：STOXX欧州600指数、欧州ハイイールド債：ICE BofAML European Currency High Yield Constrained Indexを使用。
 いずれもユーロベース、トータルリターン。データの権利については、最終ページの【当資料で使用した指数について】をご確認ください。

上記は、過去のデータに基づくものであり、将来を示唆・保証するものではありません。

最終ページの「当資料に関してご留意いただきたい事項」をご覧ください。

当資料に関してご留意いただきたい事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。お申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をよくご覧ください。

投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に次の手数料・費用をご負担いただきます。その料率は投資信託によって異なります。さらに、下記以外の手数料・費用をご負担いただく場合、一部の手数料・費用をご負担いただかない場合もあります。詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をご覧ください。または、販売会社へお問い合わせください(カッコ内には、アムンディ・ジャパン株式会社が設定・運用する公募投資信託のうち、最も高い料率を記載しています。)

投資信託の購入時: 購入時手数料[最高料率3.78%(税込)]

投資信託の換金時: 信託財産留保額[最高料率0.3%]

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)[実質最高料率2.2312%(税込)]、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等を間接的にご負担いただきます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の手数料・費用が掛かることがあります。

※上記の費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

<ご注意>

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社(以下、弊社)が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想、意見等(以下、見通し等)は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。

【当資料で使用した指数について】

- ICE BofAML European Currency High Yield Constrained Index SM/®は、ICE Data Indices, LLC又はその関係会社(「ICE Data」)のサービスマーク/商標であり、ライセンスによる使用のためにライセンスされています。ライセンス、ICE Dataが後援、推薦、販売又は販売促進をするものではありません。ICE Dataは、有価証券全般への投資又はインデックスの全般的な株式市場のパフォーマンスを追跡する能力の妥当性について、一切保証を行いません。
- Stoxx Europe 600はSTOXX Limitedが発表しており、著作権はSTOXX Limitedに帰属しています。
- 当資料中に引用した各インデックス(指数)の著作権・知的財産権およびその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。